

第 8 回 65 期テニスの集い(2012 年 10 月 20-21 日)

上田で開催された還暦記念の同期会を機に始めた 65 期硬式テニスの愛好者の集いが 10 月 20 日(土)-21 日(日)に秋の雰囲気の色濃く漂う高級リゾートホテル・グランドエグジブ軽井沢にて開催されました。この会も累計で 8 回目を数えました(軽井沢では今回 5 回目、その他埼玉で 2 回、上田で 1 回開催)。今回も本会の発起人である布施修一郎君(6 組)が幹事として全面的にアレンジしてくれました。

常連の関賢治君(2 組)、若柳直人君(4 組)、内堀信君(6 組)、佐藤徹郎君(7 組)、尾和三義君(7)、甲田幹夫君(9 組)、中山正光君(11 組)、原田義則(3 組)に加えて、今回は牧野泰晴君(1 組)が初参加し、総勢の 10 名が参加しました。

20 日は仕事の都合上、遅れた方もいましたが、好天に恵まれ午後 4 時-7 時の 3 時間、みっちり付設のコートでプレーを楽しみました。尾和君は仕事の都合上、7 時での帰宅となりましたが、残りの面々は風呂に入り前夜祭に備えました。前夜祭はこれも恒例となった四川料理店「翠陽」にて、内堀夫人を加えて開催し、美味しい料理と楽しい話題で 10 時過ぎまで盛り上がりました。その後、内堀夫妻と愛犬が宿泊するスイートルームに会場を替え、お酒を追加し、2 時間余り、高尚な俳句談義から下世話な与太研究者の話題まで恒例の「ためになる」話題で秋の夜を大いに楽しみました。

週初めには上陸も懸念された台風も遥か東の海上に去り、翌日も絶好のテニス日和で青空と紅葉に映える浅間山をバックにして、ステント治療経験者や腰部脊柱管狭窄症患者、高血圧患者、脂質異常症患者ばかりの 60 代半ばのオジサンの集団とは思えない元気さで 9 時から午後 3 時近くまで練習もそこに 4 ゲーム先取の試合でプレーを楽しみました。確かに年と共に体力・反射神経は衰えるものの、各メンバーの技術(と「口術」)はそれを上回るスピードで向上しているようで、何れも熱戦が展開されました。各人、7-8 試合はこなしたのでしょうか、初めは我先に試合に参加したのですが午後になるころには、譲り合う状況になりました。甲田君より大量の美味しいパンの差し入れもあり、コート上で昼食を取りながらプレーを続けました。今回、初めて参加した牧野君の堅実なプレーが光りました。

今回も怪我人もなく、64 歳過ぎのオジサン(おじいさん?)ばかりなのに、よくぞまあ、これほど長時間のテニスのプレーが出来るものだと一同、感心した次第です。テニスに関しては年々技術が向上して行っているように感じます。ここで関君の読んだ句を一首「暇もあり 老いて益々 上達す」。プレーの後、風呂にて汗を流す者、渋滞を恐れて早々に直帰する者などいましたが、次回の再会を約し、名残惜しくも散会となりました。

尚、次回は主幹事が関さん、副幹事が牧野さんと佐藤さんで場所は埼玉か草津温泉辺りで春の終わりか初夏頃に開催したら良いのではないかとの意見が出ていました。

未確認情報によれば同期内には他にも 10 名を超すテニス愛好者がいるとのこと。50 歳を過

ぎてからテニスを始めたメンバーもいる会ですので、元テニス部、テニス班所属のハイレベルの方から、それほどでもない方々まで次回以降、ますます多くの方々の参加を期待しています。HPの掲示板にも次回のお知らせを掲載する積りですので、多くの同期生からの連絡を待っています。

2012.10.23

HP 管理人 原田(3組)記

写真提供: 中山、関、原田



写真1 初日の参加メンバー

前列左より、尾和、内堀、関、若柳、後列左より、佐藤、布施、牧野、原田、中山



写真 2 前夜祭

前列左より、甲田、布施、牧野、内堀夫人、中山、後列左より、関、若柳、佐藤、原田、内堀



写真 3 全試合終了後の集合写真

前列左より、関、布施、牧野、原田、後列左より、甲田、中山、若柳、内堀、佐藤

以下、中山君が撮影したスナップショット



